

【みんなでつくろう！！子どものためのルール】

グループワークのテーマ（課題）案について

【グループワークのテーマ案】

（仮称）子ども条例のすべてについて話し合ってもらうことは、時間が足りず理解も進まないため、現在検討中の「（仮称）子ども条例の要綱案（素案）」（以下、「要綱案（素案）」という。）について、一部に焦点を当ててグループワークをしてもらう。

案1 前文についてのGW

- ・要綱案（素案）の前文をよく読んでもらい、(1) 良いと思ったところを挙げてもらう。また、(2) 足りないところを足してもらう（例えば、(1)は黄色のふせん、(2)はピンク色等それぞれ違う色のふせんに書いてもらう）。
- ・意見はそれぞれふせん5枚までとして、特に子どもが気になる意見が分かるようにする。

案2 内容についてのGW

- ・要綱案（素案）の内容（「1 総則」から「5 推進と検証」まで）について、「(1)良い・共感できると思うところ、(2)悪い・違うと思うところ、(3)分からないところ」を挙げてもらう（(1)は黄色、(2)はピンク色、(3)は緑色等それぞれ違う色のふせんに書いてもらう）。
- ・内容が多いため、「1 総則」から「5 推進と検証」のうち、各グループ3つまで選択して実施する。

【グループワークの流れ】

- 1 【グループワークのテーマ案】の1、2どちらの場合についても、ふせんの色ごとに、意見（ふせん）を模造紙に貼り付け、グループ化する。
- 2 グループ化が終わったら、追加の意見がないかももう一度考え、追加意見があれば新しいふせんに書き、模造紙に貼っていく。このときは、グループ内で話し合っても良い。
- 3 追加意見を足して、再度グループ化したあと、優先順位を決める。
- 4 発表しやすいようにまとめ、時間が余るようであれば、模造紙の空きスペースにイラストや文字をかいて装飾してもらう。